

基礎分野 授業計画

授業科目及び時間数	文化人類学 1 単位 15 時間	
開講時期	3 年次 前期	
担当教員	山本達也	
科目のねらい・到達目標 ・医療、看護という実践者が文化人類学という学際的な視野を持つ。 ・文化の違いによって異なる病気・死に対する考え方を理解し、医療実践の際に資する見識を身につける。		
授業計画・内容・担当教員		
1 回目	1. 序論・文化人類学とは？	講義
2 回目	1. 文化に優劣はある？ 文化進化論と文化相対主	講義
3 回目	1. チベット医学から西洋医学を捉え返す	講義
4 回目	1. 死に対する態度を学ぶ 「チベット死者の書」より	講義
5 回目	1. 生死と医療 「解脱の家」から	講義
6 回目	1. 生死と医療② 病と疾病	講義
7 回目	1. 死と向き合う多様な医療のあり方—まとめにかえて	講義
8 回目	終了試験	講義
評価方法	筆記試験 100%	
受講生に対するメッセージ	教科書のみならず、インドやネパールでの経験を元に授業を進めていきます。楽しく学んでいきましょう	
テキスト	系統看護学講座 基礎分野 文化人類学 医学書院	
参考書		